

## 水道事業

### 収益的収入および支出

水道事業収益	
営業収益	12億9,773万1,095円
営業外収益	9,257万2,180円
特別利益	762万3,114円
水道事業収益合計	13億9,792万6,389円

水道事業費用	
営業費用	10億5,962万9,583円
営業外費用	1億6,817万4,386円
特別損失	1,616万8,748円
水道事業費用合計	12億4,397万2,717円

### 資本的収入および支出

資本的収入	
企業債	2億630万円
他会計出資金	1,569万9,082円
他会計負担金	56万1,600円
固定資産売却代金	3万円
工事負担金	5,124万9,900円
国庫補助金	530万2,000円
資本的収入合計	2億7,914万2,582円

資本的支出	
建設改良費	5億8,858万6,343円
企業債償還金	3億2,727万6,661円
資本的支出合計	9億1,586万3,004円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額6億3,672万4,222円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額4,058万4,962円、当年度分損益勘定留保資金4億5,387万4,196円および建設改良積立金1億4,226万1,264円で補てんしました。

## 病院事業

### 収益的収入および支出

病院事業収益	
医業収益	20億7,572万2,964円
医業外収益	2億3,023万9,586円
病院事業収益合計	23億9,596万2,550円

病院事業費用	
医業費用	26億2,790万6,601円
医業外費用	8,073万2,936円
特別損失	7,770万8,111円
病院事業費用合計	27億8,634万348円

### 資本的収入および支出

資本的収入	
他会計負担金	7,636万8,000円
企業債	3億5,100万円
資本的収入合計	4億2,736万8,000円

資本的支出	
建設改良費	3億5,144万400円
企業債償還金	1億4,893万8,939円
資本的支出合計	5億37万9,339円

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額7,301万1,339円は、当年度分消費税資本的収支調整額2,603万2,622円および過年度分損益勘定留保資金4,697万8,717円で補てんしました。

## 介護サービス事業

### 収益的収入および支出

介護サービス事業収益	
営業収益	3,849万7,390円
営業外収益	190万9,578円
特別利益	103万2,282円
介護サービス事業収益合計	4,143万9,250円

介護サービス事業費用	
営業費用	4,016万3,246円
営業外費用	15万1,579円
特別損失	154万8,041円
介護サービス事業費用合計	4,186万2,866円

### 資本的収入および支出

資本的収入	
資本的収入合計	0円

資本的支出	
建設改良費	88万3,301円
資本的支出合計	88万3,301円

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額88万3,301円は、過年度分損益勘定留保資金等88万3,301円で補てんしました。

### 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、下記のとおり公表します。

#### ○健全化判断比率（単位：％）

	比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	12.81	20.00
連結実質赤字比率	—	17.81	30.00
実質公債費比率	6.7	25.0	35.0
将来負担比率	13.4	350.0	—

※実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字額が算出されないため「—」で表示しました。

#### ○資金不足比率（単位：％）

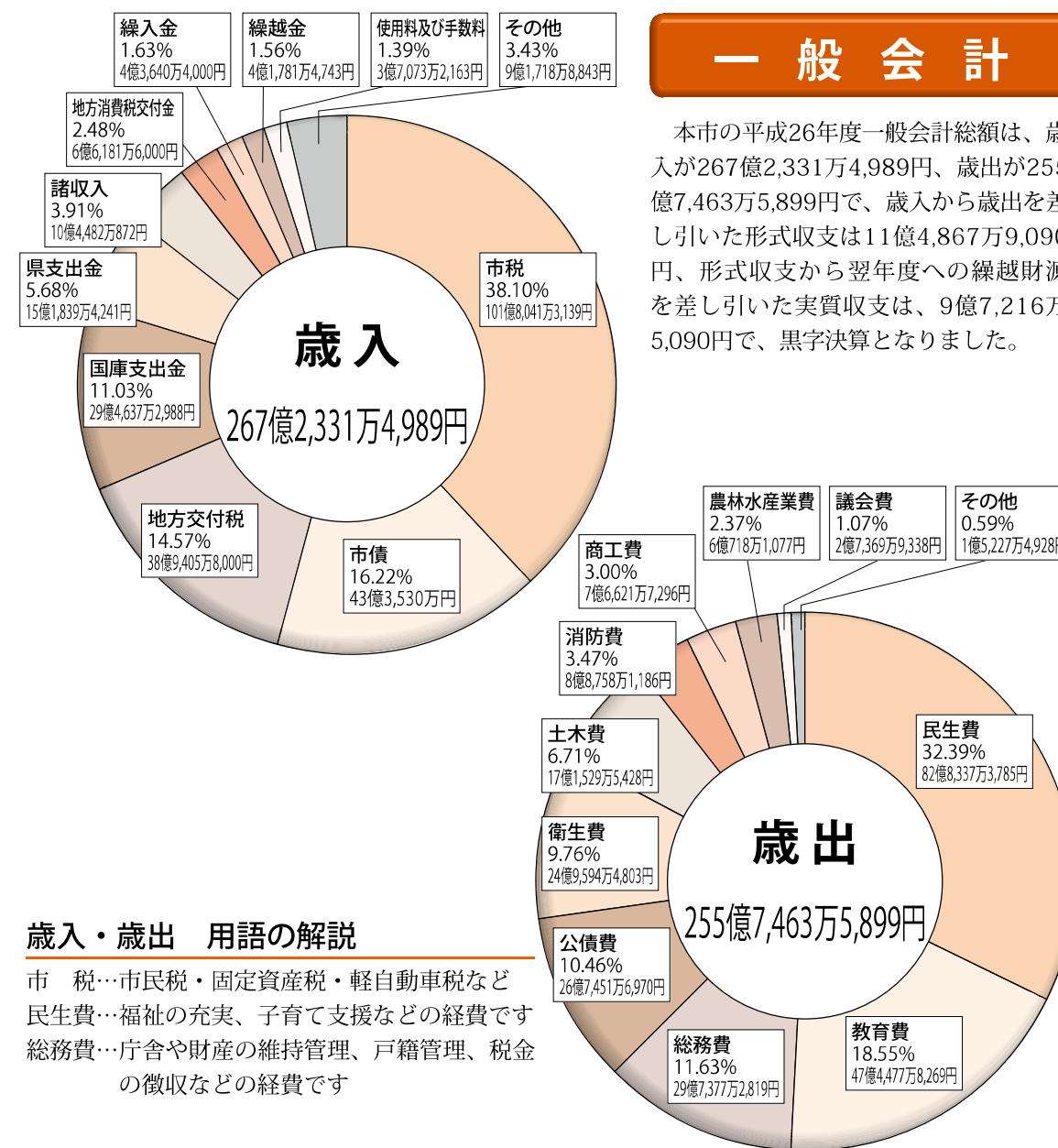
特別会計の名称	資金不足比率
水道事業会計	—
病院事業会計	—
介護サービス事業会計	—
下水道事業特別会計	—

※全ての会計で資金不足が算出されないため、資金不足比率は「—」で表示しました。

問合せ▶ 財政課財務係（☎内線1052）

## 一般会計

本市の平成26年度一般会計総額は、歳入が267億2,331万4,989円、歳出が255億7,463万5,899円で、歳入から歳出を差し引いた形式収支は11億4,867万9,090円、形式収支から翌年度への繰越財源を差し引いた実質収支は、9億7,216万5,090円で、黒字決算となりました。



### 歳入・歳出 用語の解説

市 税…市民税・固定資産税・軽自動車税など  
 民生費…福祉の充実、子育て支援などの経費です  
 総務費…庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費です

## 特別会計

特別会計は、特定の事業のために一般会計と切り離して経理しているもので、本市の特別会計は国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業、健康増進施設恵みの湯事業の5つの特別会計で構成されています。

平成26年度の特別会計総額は、歳入が145億5,665万347円、歳出が144億4,006万7,567円で、歳入歳出差引残額は1億1,658万2,780円の黒字決算となりました。

各特別会計の歳入・歳出額は左のグラフのとおりです。

